

井上



2020年度 活動報告

埼玉県議会議員 県政報告

無所属 41歳

皆さまにお配りすること **199万7015枚を突破!**

わたるの配るくぼ ホームページ 第73号



新型コロナウイルス対策についての最新情報をお伝えします。特に年末年始は普段と相談体制も異なるため、このチラシを参考にしてください。



井上わたるの和光ブログ

新型コロナ対策など日々状況が変わる【最新情報】は引き続きネットを活用してお伝えします!

発行元 埼玉県議会議員 井上わたる事務所
連絡先 (埼玉県議会 無所属県民会議 和光支部)

〒351-0112 埼玉県和光市丸山台1-10-18
アクトワープ平岡503号室
TEL:048-424-3684 / FAX:048-424-3854
E-mail: inoue_airline@yahoo.co.jp

◆埼玉県の新型コロナウイルス感染症対策 その1 年末年始の新型コロナ外来診療・検査体制

年末年始は、通常の「診療・検査医療機関」とは異なる特別な体制を敷いています

県民の皆様には以下の相談窓口を通じて受診先を案内します。

- ▶ 埼玉県受診・相談センター 年末年始も休まず稼働
9:00~17:30 **048-762-8026**
- ▶ 新型コロナウイルス感染症 県民サポートセンター 24時間
365日
対応可能 **0570-783-770**

まずは
お電話を
お願いします!

◆埼玉県の新型コロナウイルス感染症対策 その2 埼玉県指定 診療・検査医療機関検索システム

埼玉県では、新型コロナウイルス感染症とインフルエンザ両方の診療を行い、必要な検査を行う医療機関を「**埼玉県指定 診療・検査医療機関**」と称して指定・公表しています。

埼玉県ホームページからアクセスできます。
専用サイトURLまたは右のQRコードよりご覧下さい。
【 <https://flu-search.pref.saitama.lg.jp/> 】



埼玉県指定診療・検査医療機関検索システム



埼玉県のマスコット「コバトン」「さいたまっちゃん」

**発熱などがある場合に受診できる
医療機関を検索できます!**



下記の注意事項をご覧いただき、気になる症状があった場合お役立てください。また「パソコンが使えない」「ホームページが見られない」などで指定医療機関の連絡先を電話で確認したいときは、先ほど紹介した《**埼玉県受診・相談センター**》《**新型コロナウイルス感染症県民サポートセンター**》の相談窓口へご連絡ください。

注意事項 医療現場の混乱を防ぐため、必ずお読みください

- 他の症状の患者と接触しないように発熱患者専用の受付時間を設定しています。
必ず事前に電話連絡をしてから受診してください。
※事前連絡をしないで医療機関に行っても、受診できないことがあります。
- 検査は、医師が必要と認めた場合に限り行われ、**漠然とした不安**がある、**陰性証明がほしい**という理由での**検査はできません**。
- 診療のみを行い、検査は**連携する医療機関等へ引継ぐものも含んでおります**。
- 受診の際は**マスクを着用**し、**医療機関の指示に従って**ください。**公共交通機関の利用を控えて**受診してください。

◆埼玉県の新型コロナウイルス感染症対策 その3

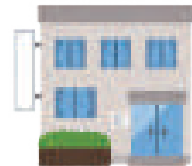
和光市内の埼玉県指定 診療・検査医療機関

和光市内の新型コロナウイルス感染症とインフルエンザ両方の診療ができる医療機関は令和2年12月21日時点で下記のとおりです。(表面で紹介した「県指定 診療・検査医療機関検索システム」に登録されている医療機関。今後更新される可能性もあります。)ご協力いただいている各医療機関に心から感謝を申し上げます。

なお、●かかりつけの患者さんに限られている医療機関もありますのでご注意ください。

●診療のみを行い、検査は連携する医療機関等へ引継ぐものも含まれています。

●状況が変更される場合もありますので、まずは **必ず電話でご相談・ご確認ください。**



病院名(アイウエオ順)	住所	連絡先	受診対象者	小児の受診
天野医院	和光市新倉3-5-40	048-468-4055	受診・相談センターから案内を受けた患者や初診患者等広く受け入れる	受診可
医療法人社団白報会 わこう在宅診療所	和光市丸山台1-4-3 ヴェルデ和光602	048-451-5589	自院のかかりつけ患者のみ	受診不可
勝海外科	和光市新倉1-11-1	048-464-2685	自院のかかりつけ患者のみ	受診不可
菅野病院	和光市本町28-3	048-464-5111	受診・相談センターから案内を受けた患者や初診患者等広く受け入れる	受診不可
和光駅前クリニック	和光市新倉1-2-65	048-460-3466	受診・相談センターから案内を受けた患者や初診患者等広く受け入れる	受診可
和光耳鼻咽喉科医院	和光市本町2-6-308	048-467-0889	受診・相談センターから案内を受けた患者や初診患者等広く受け入れる	受診可

12月定例会報告

一般質問を行いました

12月4日(金)に今任期初となる一般質問を行いました。改めてブログなどでも紹介したいと思いますが質問内容が新聞に掲載されたのでご紹介いたします。



1 新型コロナウイルス感染症対策について

- (1) 新型コロナ対策に関する県条例の制定について(知事)
- (2) ワクチン接種について(保健医療部長)
- (3) 離職者の介護分野への就職支援について(福祉部長)

2 県南西部の交通政策について

- (1) 和光版MaaSについて(知事)
- (2) 国道254号和光富士見バイパスの進捗状況等及び都内方面への延伸について(県土整備部長)
- (3) 新倉PAの拡張について(県土整備部長)

3 県内国有施設の災害時避難所としての活用について

(危機管理防災部長)

4 消防団員の確保について (危機管理防災部長)

5 話題の人気アニメと連携した観光施策について (産業労働部長)

6 集中管理車更新基準の見直しについて (会計管理者)

7 報酬減額と基金への積立てについて (選挙管理委員会委員長)



消防団の確保

井上 航氏 (県民、和光市)

【質問】2017年3月、改正消防法が施行され、「準中型免許」が新設された。改正後に普通免許を取得した者は3・5トンの車両が運転できなくなった。消防団が保有する消防車両は3・5トンの車両が多いため、準中型免許取得に必要な講習料金の割引サービスを実施している。準中型免許取得に必要となる講習料金の増加を踏まえ、割引率などの充実についてお話をしたい。また、準中型免許取得の支援を含め、どのような取組が消防団員の確保につながるのか、市町村や県消防協会などから意見を伺いながら検討していく。

とする車両は600台以上。消防団員確保の障害とならない準中型免許取得に関する問題について、県として検討する必要があります。

【森尾危機管理防災部長】助成制度を設ける市町村は少なくなっているが、免許の新設から3年近く経過したので、市町村に改めて助成制度の導入を働きかける。消防団応援の店に登録する県内17の自動車学校に準中型免許取得に必要な講習料金の割引サービスを実施している。また、講習料金の増加を踏まえ、割引率などの充実についてお話をしたい。また、準中型免許取得の支援を含め、どのような取組が消防団員の確保につながるのか、市町村や県消防協会などから意見を伺いながら検討していく。

2020年12月5日 埼玉新聞

2020年12月5日 読売新聞

鬼滅ブームを秩父地域の観光振興に

この質問はYahooニュースでも紹介されました。

秩父観光「鬼滅」に全集中

「鬼滅」ブームを秩父地域の観光振興に生かすことはできないか。4日の埼玉県議会で、人気漫画「鬼滅の刃」を生かした観光振興を巡って議論が交わされた。

鬼滅の刃は同日に発売された漫画の最終巻は、買い求める人で店先に行列ができるほどの人気だ。公開中のアニメ映画も興行収入275億円を突破しており、県議もブームに注目したようだ。

県議会会議・無所属県民会議の井上航氏(41)はこの日の一般質問で、主人公の蓮門旅治郎(かまどたんじろう)の出身地が秩父市と東京都、山梨県の3都県にまたがる「雲取山」との設定であることから、「雲取山を生かした観光振興」と訴えた。

また、秩父市の「蓮三柱(かまどみはしら)神社」にも言及。旅治郎が入隊する「鬼と戦う「鬼殺隊」で、最上位の実力を持つ9人が「柱」と呼ばれているとし、「蓮と柱が入った蓮三柱神社が目玉を集めるかもしれない」と期待感を示した。さらに「主人公の敵の鬼にも熱心なファンがいる」とし、嵐山町の「鬼鎮(きぢん)神社」も紹介した。

これに対し、県の加藤和彦産業労働部長は「秩父の豊かな自然や行事など多様な観光スポットを情報発信することで観光振興につなげてい」と応じた。

雲取山「主人公の出身地」
蓮三柱神社「注目される」

「鬼滅」に全集中の秩父観光…旅治郎の出身地「雲取山」や「蓮三柱神社」

12/5(日) 14:01 読売新聞

「鬼滅(きめつ) ブームを秩父地域の観光振興に生かすことはできないか」――。4日の埼玉県議会で、人気漫画「鬼滅の刃」を生かした観光振興を巡って議論が交わされた。

鬼滅の刃は同日に発売された漫画の最終巻は、買い求める人で店先に行列ができるほどの人気だ。公開中のアニメ映画も興行収入275億円を突破しており、県議もブームに注目したようだ。

県議会会議・無所属県民会議の井上航氏(41)はこの日の一般質問で、主人公の蓮門旅治郎(かまどたんじろう)の出身地が秩父市と東京都、山梨県の3都県にまたがる「雲取山」との設定であることから、「雲取山を生かした観光振興」と訴えた。

また、秩父市の「蓮三柱(かまどみはしら)神社」にも言及。旅治郎が入隊する「鬼と戦う「鬼殺隊」で、最上位の実力を持つ9人が「柱」と呼ばれているとし、「蓮と柱が入った蓮三柱神社が目玉を集めるかもしれない」と期待感を示した。さらに「主人公の敵の鬼にも熱心なファンがいる」とし、嵐山町の「鬼鎮(きぢん)神社」も紹介した。

これに対し、県の加藤和彦産業労働部長は「秩父の豊かな自然や行事など多様な観光スポットを情報発信することで観光振興につなげてい」と応じた。